

## B & G「海洋セミナー」に行ってきました B&G

B & G財団主催平成23年度B & G「海洋体験セミナー」（沖縄県）が7月29日から8月2日までの5日間行われ、本町からは未来を拓く人づくり推進事業を活用し、和寒小学校6年生の加藤梨湖さん、同小林明莉さんの2名が参加しました。参加者を代表して小林明莉さんの感想をご紹介します。



題名「沖縄での体験」

和寒小学校6年 小林 明莉



私は、B & G海洋体験セミナーに参加していろんなことを学びました。

1番目は、飛行機の乗り方です。飛行機には1回乗ったことがあるけど、荷物をあずけることはやっていなかったの、空港では荷物のあずけ方がわかりました。

7月30日は、小型ヨット、カヌー、ピアザ1、バナナボート、イルカプログラムを体験しました。最初にカヌーに乗りました。カヌーはペアの人と息が合わなくて大変でした。

2番目はイルカプログラムでイルカ健康チェックとイルカの手と背中にさわりました。イルカ健康チェックは1分間で何回息継ぎしているかでした。イルカは1分間に4回か5回がちょうどいいそうです。

3番目に小型ヨットに乗りました。私はヨットの操縦をやりました。波が強かったので大変でした。

4番目にバナナボートに乗りました。

雨が降ってきて途中までしか乗れませんでした。雨が止んでからピアザ1（半潜水艇）に乗りました。ピアザ1では見たことのないきれいな魚がたくさんいました。

7月31日にシュノーケルリングをやりました。シュノーケルリングでは口の中に水が入って具合が悪くなりました。海水浴では海にプカプカ浮かんだりみんなで遊んだりしました。

美ら海水族館にはジンベイザメがいました。体が8メートルから9メートルもあってすごく大きかったです。

8月1日はネイチャーみらい館に行ってマングローブ観察をしました。マングローブの根はタコ足状になっていました。

8月2日は首里城見学に行きました。首里城全部が世界遺産ではなく、首里城の中の1部が世界遺産だそうです。私は沖縄でカヌーの乗り方、首里城全部が世界遺産ではないことなどを知りました。

私はこのB & G海洋体験セミナーに参加してよかったと思います。



## 東日本大震災への支援について

和寒町では、3月11日に発生した東日本大震災に際し、義援金の受付を行っています。

9月25日現在の義援金の金額は6,569,866円となっております。大変多くの町民の皆さんからの善意に感謝申し上げます。

なお、受付状況については、団体での受付分のみお知らせいたしますのでご了承願います。

また、義援金の受付が平成24年3月31日まで延長されましたので、今後とも協力よろしくお願いたします。

義援金は、下記の場所にて受付しています。

**がんばろう日本!**

和寒町は一日も早い復旧復興を願っています。

平成23年8月26日～平成23年9月25日受付分

団体名	金額(円)
株式会社 合田鉄工	30,000円

### 募金箱の設置場所

- ・役場出納窓口
- ・町立病院受付窓口
- ・保健福祉センター窓口
- ・公民館窓口
- ・北星信金窓口
- ・JA北ひびき貯金窓口
- ・郵便局窓口
- ・丸ノ商会様

### 募金箱設置期間

平成23年3月14日(月)～平成24年3月31日(土)まで

町民の皆さまから寄せられた善意の義援金は、中央共同募金会及び日本赤十字社の義援金窓口を通じて被災地の救援活動に役立てられます。